

シンポジウム

情報ガバナンスと 文理融合教育の課題

「情報ガバナンス」の課題を検討するとともに、文理融合型人材の育成について議論します。

2020.1.24 **金**
13:00~19:00

九州大学 伊都キャンパス
中央図書館4階 きゅうとコモンズ
〒819-0395 福岡市西区元岡744

セッションI: 基調講演 ※報告は英語(日英逐次通訳)

「情報技術と人権—国連の戦略」
(New Technologies and Human Rights: UN's strategies.)



李 一清
Ilcheong Yi
(国連社会
開発研究所)

セッションII: 研究報告

「情報ガバナンスの課題」



西田 亮介
(東京工業大学)



小島 立
(九州大学)

参加費 **無料** 定員 **70名**

(申込締め切り: 2020年1月17日)

どなたでもご参加いただけます。

お申し込み

下記のURLからお申し込みください。
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/webform/20200124>

または右のQRコードを読み込んで
フォームにアクセスしてください。



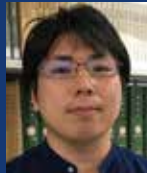
セッションIII: パネル・ディスカッション

「文理融合教育の課題」

モデレーター パネリスト



大賀 哲
(九州大学)



今井 宏昌
(九州大学)



成原 慧
(九州大学)



加藤 彰
(デロイトトーマツ
コンサルティング合同会社)



中藤 哲也
(中村学園大学)



中野 涼子
(金沢大学)



森 壮一
(元・文部科学省
科学技術政策研究所)



広瀬 一郎
(内閣官房情報通信技術
(IT)総合戦略室)

シンポジウムの詳細については、下記のサイトをご参照ください。

九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻専用サイト <http://lss.ifs.kyushu-u.ac.jp/>



主催: 九州大学アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター、九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻

共催: 九州大学大学院人文科学研究院、九州大学共創学部、九州大学附属図書館、九州大学文書館、九州大学人社会共同研究・教育 commons、九州大学数理・データサイエンス教育研究センター

後援: 九州大学大学院法学研究院、九州大学教育改革推進本部ラーニングアナリティクス部門、政治社会学会 (ASPOS)

問い合わせ先: 九州大学大学院統合新領域学府イースト事務室 kottougou2@jimu.kyushu-u.ac.jp

情報ガバナンスと文理融合教育の課題

「情報ガバナンス」の課題を検討するとともに、文理融合型人財の育成について議論します。

このたび、九州大学アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター、および大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻では、関連組織や団体、共同研究グループの共催・後援をえて、「情報ガバナンス」の課題を検討するシンポジウムを開催いたします。

社会・経済・文化のグローバル化が急速に進み、人・資本・モノと並んで、膨大な数の情報が国境を越えて飛び交っている現在、情報管理の課題は、単なる情報技術の発展にとどまらず、肖像権・著作権侵害などの人権問題、セキュリティの脆弱化とその対策として強化される監視社会化など、情報のグローバル化がもたらす弊害にも及んでいます。

こうした状況に対応するためには、新たな知識や専門的能力を持った文理融合型人財の育成が急務であり、情報のグローバル化やその課題解決としての情報ガバナンスの展開を考える上で、先端技術と人文・社会科学、とくに公共政策領域を架橋することは喫緊の課題です。

今回のシンポジウムでは、各界・各分野の専門家とともに、情報ガバナンスと文理融合型人財の育成を議論します。

PROGRAM〈プログラム〉

13:00~13:10 開会挨拶

久保 智之(九州大学大学院人文科学研究院・教授/アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター)

13:10~13:20 趣旨説明

岡崎 敦(九州大学大学院人文科学研究院・教授/大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻/アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター)

13:25~14:25 セッションⅠ 基調講演「先端技術と人権」

司会 大賀 哲(九州大学大学院法学研究院・准教授/共創学部/アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター)

講演:李 一清 Ilcheong Yi(国連社会開発研究所・主任研究員) ※報告は英語(日英逐次通訳)

「情報技術と人権—国連の戦略(New Technologies and Human Rights: UN's strategies.)」

14:30~16:30 セッションⅡ 研究報告 情報ガバナンスの課題

司会 大賀 哲(九州大学大学院法学研究院・准教授/共創学部/アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター)

講演:西田 亮介(東京工業大学リーダーシップ教育院・准教授) 「『最低限の透明性』と政治・メディア環境の変化」

講演:小島 立(九州大学大学院法学研究院・准教授) 「『ダウンロード違法化』に関する著作権法改正法案提出見送りから、私たちは何を学ぶべきなのか?」

討論:蓮見 二郎(九州大学大学院法学研究院・准教授)

討論:酒匂 一郎(九州大学大学院法学研究院・教授/大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻)

16:30~16:50 休憩

16:50~18:30 セッションⅢ パネル・ディスカッション 文理融合教育の課題

モデレーター:大賀 哲(九州大学大学院法学研究院・准教授/共創学部/アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター)

パネリスト:今井 宏昌(九州大学大学院人文科学研究院・講師/アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター)

パネリスト:成原 慧(九州大学大学院法学研究院・准教授/アジア・オセアニア研究教育機構・文化変動クラスター)

パネリスト:加藤 彰(デロイト トーマツ コンサルティング合同会社マネージャー/九州大学大学院言語文化研究院・学術研究員)

パネリスト:中藤 哲也(中村学園大学栄養科学部・准教授)

パネリスト:中野 涼子(金沢大学人間社会研究域法学系・教授)

パネリスト:森 壮一(元・文部科学省科学技術政策研究所・上席フェロー)

パネリスト:広瀬 一郎(内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室・参事官補佐)

18:30~18:40 閉会挨拶

高野 信治(九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻)

19:00~ 懇親会

2020.1.24 金

13:00~19:00

九州大学 伊都キャンパス
中央図書館4階 きゅうと commons
〒819-0395 福岡市西区元岡744

参加費 無料

定員 70名

(申込締め切り:2020年1月17日)

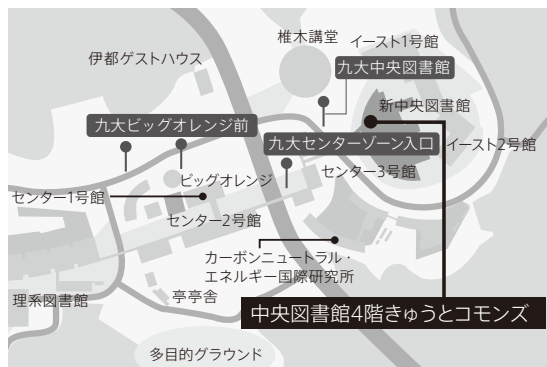
お申し込み

下記のURLからお申し込みください。
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/webform/20200124>

どなたでもご参加いただけます。



または上のQRコードを読み込んでフォームにアクセスしてください。



会場までのアクセスはこちらをご確認ください。

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/libraries/central/locations>

シンポジウムの詳細については、下記のサイトをご参照ください。

九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻専用サイト <http://lss.ifs.kyushu-u.ac.jp/>

